

	氏名
小学校 4 年	

なるほど! ワクワクながの

ながのご縁を  信都・長野市

野菜にも花が咲く?

長野市で有名な農産物^{のうさんぶつ}といえば、りんご^{りんご}を思い浮かべる人が多いでしょう。みなさんは、りんごの花を見たことがありますか? 長野市では5月ごろ、りんご畑一面が花におおわれます。その花が生長して秋には、おいしいりんごが収穫^{しゅうかく}できます。りんごの他にも長野市で有名な農産物^{のうさんぶつ}として、丸い形をした丸なす^{わたうち}、綿内地区のれんこん^{とがくし}、戸隠地区の戸隠大根^{とがくし}、長野市の西部の地域^{ちいき}（西山地区）の西山大豆^{だいず}など、地域ならではのものがたくさんあり、これらの野菜にも花が咲きます。

ちなみに、普段スーパーにならんでいる野菜もほとんどが花を咲かせます。

むらさき色のかわいい花が咲きます



花が生長してなすができます



スーパーでは、細長いなすが売られていることが多いですが、長野地域では丸い形のなすがたくさん作られていて、おやきの材料になっています。



Q1

下の写真は、長野市で多く作られている農産物^{のうさんぶつ}です。これらの農産物^{のうさんぶつ}が咲かせる花は、A～Dの中のどれでしょうか。線で結んでみましょう。

長野市は、りんごの市町村別生産量全国2位です。



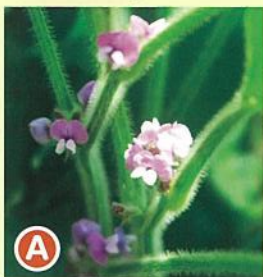
れんこんは、蓮(はす)という植物の根の部分です。



長野市西部の西山地区では大豆の栽培がさかんです。



長野県の伝統野菜にも指定されている戸隠大根です。



日本一の千曲川

長野市を流れる千曲川は、川の長さが日本一です。千曲川のはじまりは長野県の川上村です。千曲川は松本市から流れてきた犀川と長野市で合流して、さらに大きな川になります。

千曲川は長野県から流れ出ると「信濃川」に名前が変わります。



犀川と千曲川の合流場所



Q2

千曲川は長野県から出ると、何県に流れていくでしょうか。次の①～③から選んでみましょう。

- ① 新潟県 (にいがたけん) ② 富山県 (とやまけん) ③ 東京都 (とうきょうと)

だんだん田んぼの棚田(たなだ)

長野市は面積が広く、全国の 770 ほどある市の中でも 43 番目の大きさとなっていますが、平地(平らな場所)よりも、中山間地(山など)の面積が広く、全体の 70%ほどは中山間地です。

中山間地には、平らな場所が少ないため、大きな田んぼを作ることができませんでした。そこで、昔の人々は山や斜面を切り崩して、少しずつ平らな場所を作り、小さな田んぼで米づくりをしてきました。このような田んぼは、右の写真のように、「だんだん」になっていて、「棚田(たなだ)」と呼ばれています。

この棚田は、美しい風景を作り出しているだけではなく、大雨が降ったときに、水をため込むので、洪水を防ぐ役割もあるといわれています。

長野市では、大岡地区、信州新町地区、中条地区の棚田が「日本の棚田百選」の認定を受けています。



中条地区の棚田

Q3

下の写真は、米作りのための作業を表しています。米作りの順番に 1～4 を書き入れてみましょう。

稲刈り (いねかり)

大きく成長した稲を刈り取ります

田植え (たうえ)

田んぼにお米の苗を植えます

脱穀 (だっく)

収穫した稲からお米の粒をとります

すじまき

お米の種をまきます



番目



番目



番目



番目



答え Q1 りんご→C、れんこん→D、だいず→A、戸隠大根→B Q2 ① Q3 左から 3241 の順番 …次回の「なるほどワクワクながの」は10月発行予定です。